

# キッピッピ

三田市立図書館



2026年



ほん  
あたらしい本がはいったよ

## わんぱくだんの すごろくたんけん

ゆきの ゆみこ・上野 与志/作 末崎 茂樹/絵  
ひさかたチャイルド 2025年12月 Eスエ

わんぱくだんの3人は、すごろく神社で、あたらうという  
男の子に会います。あたらうは、あいぼうのうんすけが  
すごろくの中へ行ったきりもどってこないで、こまっ  
ていました。そこで、わんぱくだんはすごろくの中へとびこ  
みます。さて、うんすけはみつかるのでしょうか。



## まいごのモリーはおるすばん

こまつ のぶひさ/文 はた こうしろう/絵  
童心社 2025年12月 E八タ



ひつじのモリー。今日は、おうちでおるすばんです。  
でも、ひとりであそんだってちっとも楽しくありません。  
わにかばんが、「あそぶ？」といいました。モリー  
とわにかばんは、いつもは入れないおとうさんのへや  
をたんけんして何かを見つけたみたいです。

## 《本館》 <sup>くに</sup>いろいろな国、<sup>ことば</sup>いろいろなことば、<sup>くら</sup>いろんなくらし

いろいろなことばで書かれた絵本や昔話をあつめました。たくさんの国の文化や歴史も楽しんでね。

### さるのはし

唯野 元弘／文 くすはら 順子／絵  
鈴木出版 2013年4月 Eクス

お釈迦さまの前世の物語「ジャータカ」というインドの昔話です。さるのたいせつな食べものを人間のおうさまがよこどりしようとし、さるのおうさまは自分をぎせいにしてなかまをたすけます。りっぱなおうさまのおはなしは、せかいのたくさんの国にあります。



## 《ウディタウン分館》 ともだち、だいすき！

ともだちとあそぶの、楽しいね！ きょうはなににしてあそぶ？

### わたしもいれて！ ふたりで あそぼ、みんなで あそぼ

加古 里子／さく 福音館書店 2018年10月 Eカコ  
いっちゃんがひとりであそんでいると、「ぼくもいれて」とにのちゃんがやってきました。ふたりがあそんでいると、「わたしもいれて！」とみっちゃんがやってきました。つづいて、よっちゃん、ごんちゃんもやってきました。さあさあ、みんなでなににしてあそぶ？



## 《藍分室》 めざせ！むしむしマスター

あたたかくなり、虫たちが元気にとび回るようすを目にするきせつになりました。かわいい虫やかっこいい虫をさがしにいきませんか？

### わたしの ちいさな いきものえん

大島 加奈子／さく 福音館書店 2025年4月 Eオオ  
キャベツのはっぱのうえにアオムシをみつけたよ。いちごのパックでおうちをつくって、かってみることにしました。おどろきとはっけんがいっぱいだよ！





# ほん みつけたよ！こんな本



## マーサとリーサ <sup>はなや</sup>花屋さんのお店づくり、<sup>みせ</sup>手伝います！



たかおか ゆみこ／作・絵 岩崎書店 2017年2月 Nタカ

ふたごのマーサとリーサが住む港町<sup>す みなとまち</sup>では、もうすぐ花まつりが開かれます。当日は花かんむり<sup>はな</sup>をかぶっておめかしするはずでしたが、すてきな花かんむり<sup>はな</sup>を作ってくれるナナさん<sup>つく</sup>はお店<sup>みせ</sup>をしまいでしました。そこで、ふたごの姉妹<sup>しまい</sup>はあるアイデア<sup>おも</sup>を思いつきます。

## いえ <sup>わしつ</sup>へんしんする家のひみつ 和室はふしぎ



上西 明／監修・文 三浦 慎／絵

ほるぷ出版 2025年2月 52/25

和室<sup>わしつ</sup>はふとんをしくとねる場所<sup>ばしょ</sup>に、ちゃぶ台をおくところ<sup>た</sup>はんを食べたり、勉強<sup>べんきょう</sup>をしたりする場所<sup>ばしょ</sup>にへんしんします。和室<sup>わしつ</sup>はおく物<sup>もの</sup>だけではなく、きせつ<sup>つか</sup>によっても使い方<sup>かた</sup>がかわります。この本<sup>ほん</sup>で和室<sup>わしつ</sup>のひみつをさがしてみてね。

## と しょかんいん き い 図書館員のお気に入り♪



### 「ことりの ゆうびん屋さん」

ニコライ・スラトコフ／原作 まつや さやか／ぶん はた こうしろう／え  
福音館書店 2009年3月 E八タ



ぼくのいえ<sup>いえ</sup>には、き<sup>き</sup>でできた<sup>ふる</sup>古いゆうびんうけ<sup>ひ</sup>があります。ある日、そこへとりがやってきます。やってきたとりは、せきれい。せきれいは、まいにち<sup>まいにち</sup>く<sup>く</sup>のように、いろいろなものをゆうびんうけ<sup>なか</sup>の中に入れていました。ゆうびんうけ<sup>なか</sup>の中<sup>なか</sup>には何があるのでしょうか？せきれい<sup>みまも</sup>を見守る<sup>おとこ</sup>男<sup>こ</sup>の子のやさしいおはなしです。

こんげつ かみ  
**今月の紙しばい**

**はなさかじいさん**



津田 真一／脚本 梅田 俊作／絵  
 童心社 2024年7月 K八

むかし、おじいさんとおばあさんは子犬をひろい、ポチと名づけてかわいがってそだてました。ところがある日、ポチがふたりにこぼんがうまっている場所を教えると、それを知ったとなりのおじいさんはむりやりポチをつれさってしまいます。よく知られた昔話ですが、つぎつぎにおこるふしぎなできごとが紙しばいをめくるリズムにぴたりとはまり、大人も子どももみんな楽しんでます。

なるほど！

**たべものまめちしき**

こんげつ  
 今月は  
 「バナナ」  
 だよ！

手でかんたんにかわがむけ、あまくておいしいバナナ。赤ちゃんからお年寄りまで人気のあるくだものです。



世界には数百～千種類ものバナナがあります。わたしたちがふだん食べている生食用（デザートバナナ）のほかに、料理用（クッキングバナナ）もあり、熱帯地域ではイモのように熱を加える料理に使われているそうです。

フィリピンなどから輸入されるバナナは、いたみや害虫の持ち込みをふせぐため、緑色の未熟な状態で日本にとどき、国内で追熟し黄色くしてからお店にならびます。家庭では、りんごといっしょにポリ袋に入れ15℃～20℃の場所においておくと、早くあまくなります。



参考文献『知りたい食べたい 熱帯の作物 バナナ』

佐藤 靖明／監修 山福 朱実／絵と造形 農山漁村文化協会 2021年1月 62/21